

令和4年 第5回（9月）志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手
1	牛房 良嗣	30分	1. 学校に行けない子が、コロナの影響もあって急増している。 町の大きな責任、復学へ町をあげて取組め。	(1)不登校、長期欠席の現状は。 (2)復学への取組みについて。	①何が原因で学校へ行けなくなったのか。 i. 小学生の場合。 ii. 中学生の場合。 ②不登校、長期欠席者の居場所の活用は。 i. リリーフ ii. ぐんぐん ③地域（町内会）と行政の支援。 i. 小学生のための学習支援。 公民館を活用し、土曜日、春休み、夏休み等の休日を 活用して、国語・算数・英語（外国人講師）・パソコン 勉強会の実施。不登校、長期欠席者を仲間へ入れる。 ii. 中学生の不登校、長期欠席者への支援。 塾、スポーツ、音楽、絵画、パソコン教室での学習を 希望する生徒へ月謝補助。月1万円を限度に。	町 長 教 育 長
2	丸山 卓嗣	30分	1. 地域活性化について。 2. 人事管理について。	(1)地域経済の活性化について。 (2)地域コミュニティの活性化について。 (1)職員の配置と業務量について。 (2)専門的部署の設置や専門職の増員について。	長引く不況に加え、新型コロナウイルスの影響により地域経済の活力が一層低下している。コロナ禍においても官民一体となって賑わいを創出し、魅力あるまちづくりを止まることなく進めていく必要があると考える。 ①商工振興について。 ②企業育成について。 ③観光産業について。 ライフスタイルや価値観の変化、住民同士のつながりの希薄化などにより地域コミュニティの衰退が全国的に進行している。町として今後の課題と取組みは。 ①町内会・自治会について。 ②校区コミュニティについて。 ③コミュニティ・スクールとの連携について。 職員は町の財産であり役場は人材の宝庫。そのような人材の活用は町民サービスの向上に直結するとともに、限られた人員を最大限に活用して行政運営を図っていくことが重要と考える。 ①正規職員と非正規職員の割合について。 ②類似自治体（人口比）や近隣市町の状況について。 ③職員数と業務量の適正化について。 ④職員の採用基準について。 ⑤職員の年齢バランスについて。 ⑥適性に合った職員配置や人材の育成について。 役場職員の業務内容は多岐にわたり細分化され膨大になっている。高度化、多様化する行政の業務内容の中には専門知識を必要とする場合も多く、今後は専門的部署の設置や専門職の増員等を検討すべきでは。 ①専門職員の割合について。 ②専門職員の配置と採用状況について。 ③専門的部署（営繕課など）の設置について。	町 長 町 長

3	岩下 多絵	30分	1. 不妊治療について。	<p>(1)不妊治療公的医療保険の適用と町の一般不妊治療費の一部助成、県の特定不妊治療支援事業について</p> <p>(2)不妊は他人ごとではない。</p>	<p>①令和4年6月議会での自身の質問に引き続き質問する。2022年4月より不妊治療が公的医療保険の適用となったが、その適用範囲とは。</p> <p>②一般不妊治療費の一部助成する事業、特定不妊治療支援事業について、複雑で分かりづらい。結局のところ医療保険の適用で対象者は狭まったのではないかな。</p> <p>③対象者について、どれも妻の年齢が43歳未満であることという条件がある。町として「一般不妊治療費の一部助成する事業」だけでも独自に年齢制限なしとできないのか。</p> <p>④対象となる治療から外れる治療が必要な方こそ支援が必要とされる。</p> <p>①不妊治療はタイムリミットがある。若い世代に知ってもらうことが必要と考える。男性不妊症の周知や、不妊を正しく知ってもらうため中学校での性教育に必要ではないか。「願うときに『こうのとりの卵』は来ますか?」(埼玉県作成資料参考)</p> <p>②プレコンセプションケアについて(福岡市の支援事業について)わが町の考えは。</p> <p>③男性不妊症の検査への助成についても考えていただきたい。また、情報の提供も必要。</p> <p>④デリケートな問題ではあるが最後に町の考えは。</p>	町 長 教 育 長
4	藤瀬 康司	30分	1. 施設について。	(1) 学校施設の有効利用について。	<p>①志免町が取り組んできた学校施設の長寿命化計画について。</p> <p>②校舎など耐震化について。耐震化率は。</p> <p>③学校施設の稼働状況について。</p> <p>i. 通常教室、特別教室、職員室の稼働状況。</p> <p>ii. 図書館の稼働状況、電子図書館の導入について。</p> <p>iii. 体育館の稼働状況、エアコン設置について。</p> <p>iv. 給食室の稼働状況、今後の活用について。</p> <p>④校庭の稼働状況、今後の活用について。</p> <p>⑤学校施設の活用と教育効果という視点に立った学校機能のあり方について。</p> <p>⑥学校施設の複合化について</p> <p>i. 小学校区を単位とした公民館と学校複合化について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区別の公民館数。 ・公民館の長寿命化における今後の改修費用について。 ・公民館を小学校区別に廃統合し、小学校施設に集約しては。 <p>ii. 地域における生涯学習やコミュニティの拠点形成について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティスクール 志免スタイルについて。 ・専門性のある人材や地域住民との連携について。 ・今後のコミュニティスクールについて。 <p>iii. 効率的・効果的な施設整備について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデルとして東地区体育館跡地の有効利用や財政負担軽減の観点から需要のある公共施設との複合施設として整備しては。 	町 長 教 育 長

5	小森 弘美	30分	1. 困っている人に寄り添える町に。	(1) 男性トイレにサンタリーボックス設置を。	前立腺がんやぼうこうがんで手術を受けた人は、頻尿や尿漏れの症状が起きやすくなる。手術を受けた男性は、尿漏れパッドを着用することが多い。誰もが生きやすい環境づくりが重要と考える。そこで、町の見解を伺う。 ①志免町の公共施設の男性トイレの個室数は。 ②サンタリーボックスを男性用トイレに設置している個室数は。 ③町に男性トイレにサンタリーボックス設置の要望は。 ④サンタリーボックスを男性用トイレに設置することで、がん患者さんの治療と社会参加の両立を応援し、また、ジェンダーの取組みにも繋がると思うがどう考えるか。 ⑤商工会等にも、男性用トイレにサンタリーボックス設置の声掛けをしてみてもどうか。	町 長
			2. 町民の健康寿命延伸のために。	(1) 带状疱疹を未然に防ぐために。	「持続可能な社会保障制度の確立を図るための改革の推進に関する法律」第4条第3項に「健康の維持増進、疾病の予防及び早期発見を積極的に促進すること」とうたわれている。そこで、病になってから治療するのではなく、病を未然に防ぐという観点から今回「带状疱疹を未然に防ぐために」について、何点か町の見解を伺う。 ①新型コロナウイルス感染症が蔓延する中で、全国的に带状疱疹を発症する高齢者が急増しているが、志免町の带状疱疹を発症した人数は。 ②带状疱疹ワクチンの効果をどのように考えるか。 ③带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進はなされているか。 ④带状疱疹ワクチンの接種の助成についての考えは。	町 長
6	末藤 省三	30分	1. 教育について。	(1) 学校給食費について。	①学校給食無償化の推進について。 ②給食費の値上げについて。	町 長 教 育 長
				(2) 通学にかかる費用について。	①小中学生の通学における交通費対策について。	
			2. 福祉について。	(3) 義務教育時の教育費の負担について。	①義務教育の無償化の範囲について。	
				(1) 補聴器購入への補助について。	①補聴器補助制度について。 ②社会参加に貸出し制度を。	町 長
7	古庄 信一郎	30分	1. 志免町に残された3ヵ所の土地活用の考え方と課題について問う。	(1) 国鉄志免炭鉱ぼた山の現況と課題及び将来の考え方について。	①過去の事例の認識、教訓とすべき点について。 i. 過去の地質調査他について。 ii. 議員による「ぼた山開発プロジェクトチーム」の反省。 iii. ソフトバンクファーム誘致の反省。 iv. 開発、活用等の申請実態について。 ②「未来環境都市構想」の経過認識。 ③3町基本合意「自然活用型のぼた山開発」の確認。 ④開発推進協議会対応も含め、将来への考え方。 i. 基本合意を原則として、将来に向けた内部行動計画を策定すべき。 ii. 所管課だけでなく関係各課でのプロジェクト発足。 iii. 行政(職員)と議会(議員)の情報共有を強化する。 iv. 活用法他、最終的には住民の合意を得る。 v. 民間活力を期待するには情報公開すべき。	町 長
				(2) 望山荘跡地の活用について。	①民間宿泊温泉センターの誘致問題の経緯について。 ②今後の跡地活用は。	
				(3) 東小学校周辺、保育園跡地等の活用計画は。	①複合施設の検討他、計画的に進めるべき。	